

1 ハマナス

北海道沿岸で広く分布する自生種です。学名のルゴサは「しわがある」の意味で、しわのある葉からのものです。園内の外周に多く植栽されており、樹高を高く仕立てることでより防風の役目も担っています。



2 オールドローズ

豊かな香りとクラシック型の花形が魅力です。一季咲きの品種が多く、当園での鑑賞時期は6月中旬頃から約一か月間になります。ガリカ・ダマスク・アルパ・モス・ケンティフォリアローズと多くの系統が植栽されています。



3 イングリッシュローズ

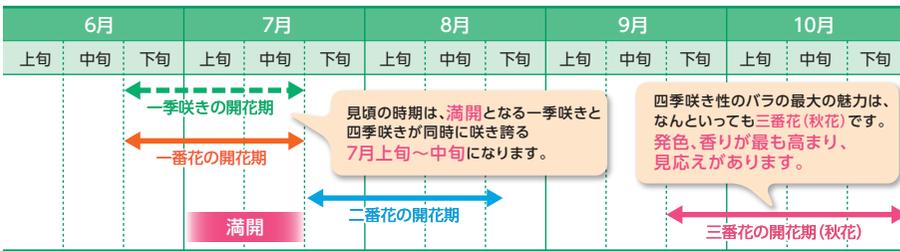
モダンローズとオールドローズの交配種でシュラブローズに分類されます。オールドローズからクラシック型の花形と濃厚な香りを、モダンローズからは多彩な花色と四季咲き性を受け継ぐ、まさに「究極のバラ」と言えます。



海風がはこぶ、やさしいバラの香り

北方系のバラを中心に稀少品種を含む約300種・2,000株のバラが咲き誇るはばろバラ園。自生種でもあるハマナスや、ハイブリッドルゴサなどの耐寒品種が海からの風を防ぎ、さらに原種の色濃いオールドローズやフロリバンダローズとシュラブローズが囲むように配置され、中央のデリケートなモダンローズを守るレイアウトとなっています。

一季咲き・四季咲き品種の開花時期



車椅子でも安心
園内は、車椅子の方でも利用しやすいよう通路が舗装されています。

- 開花時期はその年の気候条件で前後します。(詳細な開花情報はホームページにてご確認ください)
- 二番花から三番花(秋花)までの期間がありますが、秋花に向けて早めに二番花を切るためです。
- 連続開花させる品種もありますので開園期間中はいつでも鑑賞できます。

4 ハイブリッドルゴサローズ

ハマナスを基本とする系統。ハマナスのもつ大輪の花や美しいヒップ、強い耐寒性や強健性があります。花色も豊富で、外見ではハマナスの特徴が見られない品種もあります。



フロリバンダローズ、シュラブローズ

当園に植栽されている品種の大半を占めているのがこの系統。フロリバンダローズはポリアンサ系とハイブリッドティー系の交配から生まれた系統。中輪房咲きの花が絶え間なく開花するのが特徴です。シュラブローズには半つる性の樹形になる品種が多くあります。



5 ハイブリッドティーローズ・グランディフローラローズ

大輪の整形花を豪華に咲かせる系統です。寒さにやや弱いものも多く、当園では耐寒性に優れた品種を選択しています。深みを増す秋花は大変魅力的です。



A~H 園内の稀少な品種

はばろバラ園には、本州にはなく北海道でも稀なバラの品種があります。

